



地域を育み、大陸をつなぐ

2010～2011年度 国際ロータリーのテーマ
レイ・クリンギンスミス

RI第2510地区

留萌ロータリークラブ 会報

2010 ▶ 2011 WEEKLY REPORT

会長／二ノ宮清信 幹事／森 俊二

留萌ロータリークラブ
会長テーマ

みんなで50周年を祝い ロータリーの輪を拡げよう!!

プログラム

- 本日
「温故知新」
留萌RC第30代会長 渡部英次 会員
- 次週予定
「我が生い立ち」
長谷川哲哉・辻本哲也 会員

No. 2434

第11回 9月22日

出席報告

前例会

| | |
|------|--------|
| 会員総数 | 44名 |
| 出免会員 | 6名 |
| 出免出席 | 4名 |
| 出席会員 | 25名 |
| 出席率 | 69.04% |

前々会

第8回 8月25日

| | |
|---------|--------|
| 欠席会員 | 10名 |
| 内メイクアップ | 1名 |
| 修正出席率 | 76.92% |

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F

🔪 会長報告

1. 国際ロータリー第2510地区・第1グループのインターシティーミーティング開催の案内が届きました。11月14日(日)羽幌町の「はばる温泉サンセットプラザ」にて、羽幌ロータリークラブがホストクラブとなり午後1時より開催されます。
2. 大韓民国・論山ロータリークラブの河(ハー)さんより「亡くなられた韓(ハン)さんへの留萌クラブからの祈念墓碑建立資金を受け取り多いに感謝をしている」との礼状をいただきました。
また、この資金の残額は留萌・論山両クラブの友好増進の目的だけに使用するとの事です。
3. 公益財団法人そらぶちキッズ・キャンプよ

り、当クラブの9月1日の例会に於いてキッズ・キャンプの居林さん、本多さんにお渡しをした寄付金の受領とお礼の手紙が届いています。

4. 毎年ご援助させて頂いております「留萌地方特別支援教育研究連盟・南部ブロック」より、今年度の「特別支援学級合同宿泊学習会」終了とお礼の文章をいただきました。
5. 留萌商工会議所青年部会長・串橋伸幸様より、8月27日～29日に行われました「日本商工会議所青年部第23回北海道ブロック大会・留萌大会」への参加と協力に対するお礼状をいただきました。
6. 9月12日(日)に公益社団法人日本青年会議所・北海道地区協議会の第59回北海道地区会員大会・留萌大会の式典が行われ、留萌ロータリークラブを代表して出席をしてきました。

📁 幹事報告

「ロータリーの友」事務所より英語版「ロータリーの友」の購読案内が届いております。年1回発行で525円です。

ガバナー月信9月号受領しました。

地区文献資料室より、DVD・CD・書籍等の貸出し資料リストが届いております。

赤平、砂川、妹背牛、深川RCより会報を受領いたしました。

RI2510地区より、そらぶちキッズキャンプ支援ツールのIDとパスワードを取得しました。

9月21日、交通安全・旗の波運動参加要請を受領いたしました。担当委員会より改めてご案内いたします。

そらぶちキッズキャンプ「風のかたち」上映会の案内が届いています。

9月23日 13:00 滝川スマイルビル
入場料1,000円

9月24日 17:30 滝川太郎吉蔵
入場料1,500円

10年間撮り続けたドキュメンタリーフィルムです。

📁 ニコニコBOX

- 先日は、祖母の葬儀に際しお参り等ありがとうございました 高橋会員
- いいことありました 中川会員

| | |
|-----|-----------------|
| 前 回 | 322,000円 |
| 今 回 | 11,000円 |
| 累 計 | <u>333,000円</u> |

📁 プログラム

「会員研修夜間例会」

テーマ 社会奉仕を考えよう

イ) 現在、留萌ロータリークラブの社会奉仕活動が活発に行われておりますが、新たな奉仕活動を展開するとなれば、どんな活動がありますか。

ロ) 第5奉仕部門「新世代奉仕」が新たに加わりました。これに対するために新委員会を設置すべきかどうか。

【グループA】

リーダー/中川 サブリーダー/齋藤(清)

越野、二ノ宮、森(俊)、渡邊、佐々木

イ) 新しい事業として弓道、今年度実施したそらぶちが内容的にも予算的にもいいのではないか。

ゲートボールはお金を出すだけになっているので、そろそろ考えてみる時期ではないか。

あんどんは高額な費用がかかるということで、参加するかどうか考えた方がいいのではないか。

ロ) 原因の会員数の関係上難しいのではないか。もし委員会を構成するのであれば社会奉仕委員会がいいのではないか。



【グループB】

リーダー/田中 サブリーダー/原田

平井、行徳、大嶋、高橋

イ) あんどんが、経費・人員の面で大半を占めているが地域貢献と言う面では外せないのではないか。

過去には青少年のための卓球、剣道などがあったが現在はないので囲碁大会、ふるさと探索など子供を対象にしたものをしてはどうか。

観光留萌ということで将来的には町内を含め、観光地のゴミ拾いなどはどうか。

ロ) 時間が無かったので、次の機会にお願いします。



【グループC】

リーダー／高田 サブリーダー／長谷川
渡部、澤田、対馬、遠藤、森(幹)

- イ) 環境テーマ(植樹)、障害者支援(若年層)、
あんどんについては若干考え直すべきではないか。現在、ロータリー杯として行っている
大会については継続。
- ロ) 都度テーマに沿った形で、各委員会に対応
していったらどうか。



【グループD】

リーダー／清水 サブリーダー／斎藤
深瀬、鈴木、中出、明澤、辻本

- イ) キーワードは予算と人。環境面(市内の清
掃、植樹)、青少年に関わるものは特殊学級課
題として取り組み方(お金だけじゃなく人の
関わり方)に問題があるのではないか。

現実的には予算の面からいえば、新規の
ものを始めるには今のものを辞めなくてはなら
ないという選択もあるのではないか。

- ロ) 新世代とは0歳～30歳までの定義で社会問
題を含め、とても重いテーマだと言う認識で
話を進めました。

現在の会員数では難しく、既存の社会奉仕
の中で対応できるのではないか。



<二ノ宮会長総評>

- イ) 新たな社会奉仕活動について

留萌RCはかなり社会奉仕活動をしていて、
予算的にも時間的にもこれ以上新しい事業は
難しい。

ただ、全グループから聞かれたように、あ
んどんが大変大きな重石になっていることは
事実だと思います。色々な評価があると思
いますが予算的にも時間的にもこれに費やす
ことが大きいということだと思います。

今後、一年一年継続すべきかどうかを検証
することがクラブとしては必要なかなと思
います。また、その予算を新しい事業に振り
分けられるものがあれば、クラブとしても考
えなければならないのではないのでしょうか。

無暗やたらに大変だから辞めるというので
はなく、新たな事業を起こすために今までの
事業を辞めることが有ってもいいのではない
かと思います。

ゴミ拾いなど色々なことをやっていますが、
プラスはあってもマイナスは無かったのが留



第10回 9月15日(水) 天候/晴

萌クラブの社会奉仕だったと思います。

今後はマイナスも考えながら社会奉仕をしていかなければ新しい展開は無いのではないかと思います。

今年も一つのプラスとして、そらぷちキッズキャンプに大きく関わっております。私個人としては、私が会長として始めたそらぷちキッズキャンプを継続していただきたいと思いますが、次の方がじっくりと考え、検証して進めて行って欲しいと思います。

で社会奉仕と包括しながら新世代にも取り組んでいくというのが全体の意見ではなかったかと思います。

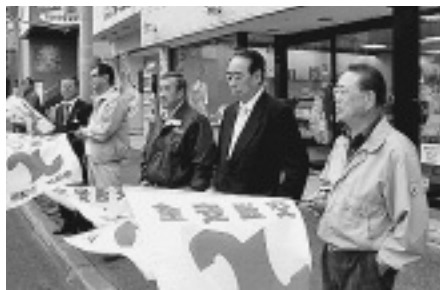
今年は長期計画委員会を作って3年ぐらいのスパンの中で考えていくために、理事会において色々もんでもらっております。

そんな事を皆さんにお伝えしながら事業についても一つ一つ検証していきたいと思います。

ロ)「新世代奉仕」は第5奉仕部門ということで、社会奉仕に入れるということはR Iの考え方からするとおかしいのかも知れません。しかし、今の留萌の現状では、今のメンバーの中

第45回 交通重点区間スピードダウン旗の波運動

9月21日(火)／社会奉仕委員会プログラム



例会プログラム【9～10月】

9月22日(水) 「温故知新」 第30代会長 渡部会員

10月6日(水) 「頭の体操」例会

9月29日(水) 「我が生い立ち」 長谷川・辻本会員

10月13日(水) 職業奉仕委員会プログラム